



vol.15 黒江真由さん

みなさんは、世界の第一線で活躍されている女性プログラマーの方々をご存知でしょうか？ JOI情報オリンピック日本委員会が実施する「先輩に聞く！プログラマーへの道しるべ」では、プログラミングやその周辺の技術や知識を使って活動している女性の先輩方に、お仕事内容や学生時代についてのお話を伺っていきます。

第15回目に登場いただくのは、[株式会社いい生活](#)のウェブ・ソリューション開発グループプロジェクト管理室に在籍している黒江真由（くろえ・まゆ）さんです。

聞き手は JOI 情報オリンピック日本委員会理事で東京大学の山口利恵が務めます。ぜひみなさんの進路の参考にしてみてくださいね。



株式会社いい生活 黒江真由さん

不動産に特化したIT企業で、エンジニアの採用と広報に携わる

山口 株式会社いい生活からのゲストは浅川さんに続き2人目ですが、改めてどんな会社か教えていただけますか？

黒江さん 不動産業界に特化したクラウドサービス、主に不動産会社の業務効率化を支援するシステムやアプリケーションを提供しています。例えば台風の影響で「この部屋雨漏りがするな…」となったときに、不動産屋さんに電話をしようと思うのですが、いい生活のサービスを使えば、その連絡がチャットでできます。このように入居者と不動産会社のコミュニケーションを円滑にするためのサービスを提供しています。これはいい生活の提供しているサービスの一部で、不動産業界の賃貸仲介・賃貸管理・売買仲介をフルカバーした業務支援システムを10以上展開しています。

また、いい生活は、会社として、そして社員ひとりひとりが「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションの実現に向け、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンを掲げ、不動産市場のDXを進めています。不動産市場に関わる全ての人たちを情報テクノロジーで支援することで、不動産市場をよりよく、そしてたくさんの人々にいい生活を届けていきたいと考えています。

山口 不動産がターゲットということですが、黒江さんはどんな部署に所属していますか？

黒江さん ウェブ・ソリューション開発グループという当社のエンジニア部門の、「プロジェクト管理室」という部署に所属しています。エンジニアの採用と広報に携わっていて、私自身がエンジニアではないんです。

山口 採用や広報のお仕事は、具体的にどんなことをするんですか？

黒江さん 新卒採用を担当しています。応募いただいた方とメールのやりとりや面接の対応などです。また、最近では、8月から9月に開催されるサマーインターンの準備をしています。

いい生活

ID パスワード ログイン ログインできない? ▼

[一覧に戻る]

<2023年 サマーインターン> 当社サービスのAPIとReactを使ってチーム開発をしよう！

職種
開発エンジニア職

勤務地
東京 > 港区南麻布

業務内容

■■この夏エンジニアとして一歩先へ行きたい学生のみなさんへ■■

「当社サービスのAPIとReactを使ってチーム開発をしよう！」

毎年大好評の「いい生活 エンジニアサマーインターン」を今年も実施します！
5日間でアプリケーション開発やチーム開発を体験していただけます。

毎年大好評の「いい生活 エンジニアサマーインターン」を今年もオンラインで実施します！
5日間でアプリケーション開発やチーム開発を体験していただけます。

サマーインターンの募集ページ

広報の面ですと、当社のオウンドメディアとして運営しているnoteに記事を投稿したり、JOIなど協賛させていただいているイベントの対応などもしています。



黒江さんが記事を担当しているいい生活の公式note

“プログラミングが好きな人”を積極的に採用したい

山口 いい生活さんには、JOI以外にもいろんなコンピューターの競技プログラミングに協賛いただいています。私も携わっているICPCなどもそのひとつで、とてもありがたいです。採用においては、どんな人を採りたいなどありますか？

黒江さん プログラミングが好きな方、プログラミングを仕事にしたいと思っている方にぜひ来ていただきたいです。そのなかで、弊社のミッションでもある「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」という想いに共感していただける方と一緒に働きたいなと思っています。

山口 プログラマーのなかには、口下手な方もいらっしゃると思うんですが、採用時の苦労などあったら教えてください。

黒江さん 本選考の際に、面接の前後でアイスブレイクとアフターフォローに入り、ちょっとした雑談をしています。特にアイスブレイクでは、学生さんがよりよいコンディションで面接に臨めるよう、緊張をほぐすことを心がけています。

面談などもさせていただきますが、研究の話などを聞いたときに、それまでよりにこやかに楽しそうに話されている姿が魅力的だなと感じたりしますね。

山口 先ほどお話に出た、サマーインターンについて、もう少し詳しく聞かせていただけますか？

黒江さん 毎年、夏にサマーインターンとして、5日間のアプリケーション開発があります。通常だと、学部三年生や大学院の一年生の方が対象のものが多いと思うのですが、当社は学部一・二年生などでも応募いただけるようになっていました。私は、サマーインターンに来ていただく方への連絡や準備など、さまざまなことをさせていただいています。

山口 サマーインターンを経験し、その後いい生活に来られた方はいますか？

黒江さん 毎年1名以上います。インターンは、学生さんに弊社を認知いただく手段にもなっています。学生さんたちのなかには、インターン体験記などを書いてくれる方もいて、好評のようでうれしいです。私自身、会社に入るまではいい生活のことを知らなかったんですが、すごくいい会社なので、たくさんの人に知っていただけたらと思います。

経済学部を卒業後、仕事でITの世界へ

山口 これまでのキャリアについて伺いたいのですが、ご出身は東京ですか？

黒江さん はい、東京です。現在も東京に住んでいますが、小学生の頃に4年間ほど広島に住んでいたこともあります。それから都内の中高、大学に進学しました。大学は文系で、経済学部経営学科卒です。

山口 いまはIT系の採用・広報担当ということで、難しい話も出てくるかと思うんですが、そうした勉強は会社に入ってからですか？

黒江さん そうですね。いい生活に入る前にIT系の企業でインフラエンジニアとして働いていたので、そこで学びました。

山口 経済学部出身でIT系を選ぶというのはよくある話ですが、何かきっかけなどあったんでしょうか？

黒江さん 将来、自分が70歳くらいになっても働くと考えたときに、ITはなくなるんじゃないかと。IT業界に携わることができれば、職を失うことがなく、長く楽しく働けるのではないかなと考えました。



山口 勉強も熱心にされたと。

黒江さん 文系だったので、それまでITのことは全く知らず……。エンジニア時代は、休み返上で資格の勉強や業務で携わったことの復習をしていました。1日5時間くらい勉強していたと思います。

山口 勉強は嫌いではなかったんですか？

黒江さん ITの知識を学ぶことは、知的好奇心を書き立てられて、楽しく勉強していました。

山口 その後転職なさって、いい生活に入られて。

黒江さん 前社で働くなかで、ITの知識は得られたのですが、やりがいを感じられなくなり、転職活動を決意しました。SES（システムエンジニアリングサービス）ということで、お客様先に常駐するのですが、会社への帰属意識がなくなってしまう、私はなんでこの会社に所属しているんだ？と、会社に貢献できているか疑問が生まれてしまって……。

山口 いい生活を希望したきっかけは？

黒江さん 前社でのやりがいを感じられなかったり、会社に貢献できている実感がなかったりという転職理由から、広報や採用に興味を持つようになりました。広報は会社のことを広める点で社に貢献することができますし、採用もいい人材を集めて、その人が楽しくやりがいをもって働けたら、会社にとってもメリットがあると考えました。そのなかで、いい生活はエンジニア採用・広報の募集だったので、自分の持っているIT知識も活かせるし、自分にぴったりなんじゃないかと思い、応募しました。

趣味はトランペット。社会人ジャズバンドを結成

山口 お仕事以外に趣味などありますか？

黒江さん 大学時代のサークルのメンバーと一緒に、「ビッグバンドジャズ」という社会人ジャズバンドみたいなものを結成しまして、そこでトランペットを吹いております。



バンドメンバー



群馬県太田市で開催された大会

山口 これはどんな場所で演奏されているんですか？

黒江さん 群馬県の太田市で行われた大会の写真です。このほかにも、一番大きな夏の全国大会がありまして、基本的にはそちらに向けて練習を積み重ねていくかたちで、あとは月に1回ほど、ほかの大学のサークルとのジョイントコンサートや、学園祭とかに向けての練習をしています。

山口 練習も楽しそうですね。

黒江さん はい。インターカレッジサークルということもあって、たくさんの大学の方と交流ができますし、音楽好きな方と一緒に演奏して、実際にみなさんの前で発表できるのは、とても楽しい経験でした。

音楽や現代文が得意な小中高時代

山口 音楽の授業などは好きだったんですか？



高校時代の部活動

黒江さん とても好きでしたね。合唱コンクールなどの委員になって、クラスをまとめたりもしていました。

山口 トランペットをやられていたそうですが、ほかの楽器のご経験は？

黒江さん 小学1年から5年くらいまではピアノを習っていて、ピアニストになりたいと思ったこともあったのですが、4年生くらいの人に、ピアニストになるほどの技術はないなと気がついて、それからはOLになりたいと思っていました。

山口 音楽以外の得意科目はいかがでしょう？

黒江さん 現代文が一番得意だった気がします。文章を書くのが好きなので、いまの業務に生かしているかなと思います。

山口 学生時代、アルバイトもされていたんですね。

黒江さん 2つやっていて、ひとつはバラエティショップの店員、もうひとつがイベントのスタッフをやっていました。バラエティショップは、レジ業務を担当していましたが、列が3時間続くようなこともあり大変でした。そのおかげもあってか、当時働いていた仲間とはいまでも仲がいいですね。イベントスタッフは体力的に大変でした。6泊7日のスポーツイベントの運営などにも携わったことがあります。

会社の認知度を上げるため、さまざまな方法にチャレンジ

山口 さて、現在はエンジニアの採用・広報ご担当ですが、何か目指しているものや目標はありますか？

黒江さん いい生活は世間的には認知度が低い会社だと思うので、もっとたくさんの人に知っていただきたいです。そのためにはオウンドメディアのnoteの運営や、競技プログラミングなどのイベントに協賛させていただいて、弊社のことを知っていただく機会を設けていきたいです。

山口 最後に、未来のプログラマーへメッセージをお願いします。

黒江さん プログラミングは何年経っても絶対に役立つスキルだと思います。ですから、プログラミングが楽しいという気持ちを持ち続けていってほしいです。この先プログラミングを続けていくなかで、いい生活という会社を思い出していただいたときには、ぜひ一緒に働きたいと思いますので、楽しみにしています。

山口 本日はありがとうございました。

【インタビューを終えて】

黒江さんは、新規採用や広報のご担当ということで、どんな人に会社にきてほしいかをお伺いしました。彼女自身は、IT系の勉強は就職してからはじめてたとのことですが、そこか

らすごく努力をなさって、IT系の話に詳しいこともあり、話を上手にフォローしながら楽しくエンジニアと話をする姿が目には浮かびました。（山口）

次回もお楽しみに。